

編集人より



「万象」（万象俳句会）は、
創刊十五周年を平成28年
秋に迎えました。これを機
に新主宰に就任した内海良

太さんのあとを受け、編集人と

なりました。初代の横井博行さん、二代目の内海良太さんに
次ぐ三代目です。

毎月の「万象」誌には、名誉主宰以下、北海道から沖縄ま
で、同人約160名と会員約260名の作品を中心に、主宰
の巻頭言「続 万象と共に」、句集鑑賞、特別作品、招待作品、
句鑑賞、随筆、連載記事、各支部だより等を掲載しています。
中でも、「芭蕉の栞」連載から始まった古典の読み物は、「万
象」誌の特徴の一つです。幸い、編集、校正、発送と人材が
揃い、全員がスクラムを組んで、毎月遅れることなく発行し
ています。これからも、沢木欣一先生の「風」以来の作句の
精神である「即物具象」の姿勢を大切に、活気あふれる万象
誌を作っていきたいと思います。

江見 悦子